令和５年度パワーアップ研修（中堅教諭等資質向上研修)　評価票

(1/2)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学校名 |  | 対象者氏名 |  |

**１　学習指導**

評価は　中堅教諭であることを踏まえ，以下のＡ～Ｄの４段階で記入する。

Ａ：特に優れている　Ｂ：優れている　Ｃ：おおむね良好である　Ｄ：努力を要する

評価は　中堅教諭であることを踏まえ，以下のＡ～Ｄの４段階で記入する。

Ａ：特に優れている　Ｂ：優れている　Ｃ：おおむね良好である　Ｄ：努力を要する

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　評　価　項　目　　　　　　　　　　　　　　　 | 事前評価 | 事後評価 |
| 学習指導の構想･実施 | 　自校や地域の実態を踏まえた指導計画の改善を図り，提案性のある授業を提案するなど，校内研究体制を推進することができる。 | 　 | 　 |
| 　単元（題材）のねらいを踏まえて，児童生徒の実態を的確に把握し，新しい指導方法を効果的に取り入れた方策を立てている。 | 　 | 　 |
| 学習指導の展開 | 　児童生徒一人一人に確かな課題意識をもたせ，主体的な課題解決を図ることができるよう，新しい指導方法を効果的に取り入れた学習活動，学習形態などを工夫している。 | 　 | 　 |
| 　児童生徒の実態に応じた学習指導と同僚への助言を行っている。 | 　 | 　 |
| 　話合いや発表の仕方，グループ活動のルール等を身に付けさせ，児童生徒間に主体的に学び合おうとする雰囲気を育んでいる。 | 　 | 　 |
| 学習指導の評価･改善 | 　学習目標を明確にし,「おおむね満足」できる学習状況を評価規準として設定している｡ | 　 | 　 |
| 　常に自らの学習指導を振り返り，指導に関する課題を的確に把握し，改善に取り組んでいる 。 | 　 | 　 |
| 　児童生徒の実態に応じた評価となるよう工夫している。 | 　 | 　 |
| 主体的な学習態度の育成 | 　学校図書館の活用や読書活動の推進に取り組み, 進んで読書や調べ活動をする態度を身に付けさせている。 | 　 | 　 |
| 　児童生徒の自主的な学習態度を育成するために，家庭学習の習慣化などに取り組んでいる。 | 　 | 　 |

**２　生徒指導**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　評　価　項　目　　　　　　　　　　　　　　　 | 事前評価 | 事後評価 |
| 児童生徒の理解 | 　児童生徒との触れ合いを大切にして共感的な理解に努め，児童生徒との信頼関係を築いている。 | 　 | 　 |
| 　経験を踏まえた問題提起や情報提供を行い，他の教職員に適切な助言することができている。 | 　 | 　 |
| 児童生徒への指導 | 　保護者・地域・関係機関等との連携を深め，個に応じた指導を行っている。 | 　 | 　 |
| 　いじめ，不登校，問題行動等の生徒指導上の諸問題に対して，積極的に取り組み，迅速かつ適切に対処している。　 | 　 | 　 |
| 　児童生徒をよりよい方向に導くための教育相談等の理論や技法を身に付けている。 | 　 | 　 |
| 学級経営･学年経営 | 　学校教育目標や経営方針などに基づき，学年・学級経営の具体的な目標を立て，目標達成や問題解決のための体制づくりをすることができる。 | 　 | 　 |
| 　児童生徒相互の信頼関係に基づく共感的な雰囲気を育み，係活動や委員会活動などを通して，自主的な態度を育成している。 | 　 | 　 |
| キャリア教育の推進 | 　学校の教育活動全体を通じて，キャリア教育及び進路指導の推進を図り，年間指導計画に基づいた適切な指導の実施，必要事項の確実な記録を行っている。 | 　 | 　 |
| 　児童生徒一人一人の総合的な理解に基づき，児童生徒に自らの生き方について考える主体的な態度や意欲を育成しようとしている。 | 　 | 　 |
| 　職業に対する児童生徒の興味・関心を高めるとともに，職業の重要性を認識させるなど，望ましい勤労観・職業観の育成に努めている。 | 　 | 　 |

**３　特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応**

(2/2)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　評　価　項　目　　　　　　　　　　　　　　　 | 事前評価 | 事後評価 |
| 児童生徒の理解 | 児童生徒の多様性を理解し，特別支援教育の基本的な知識を基にした個に応じた指導をすることができる。 | 　 | 　 |
| 専門機関との連携 | 児童生徒の困難さの分析に応じて関係機関や専門家などと連携を推進することができる。 | 　 | 　 |
| 切れ目のない支援の推進 | 個別の教育支援計画や個別の指導計画等に関する情報を確実に引き継ぎ，切れ目のない支援を推進することができる。 | 　 | 　 |

**４　ＩＣＴや情報・教育データの利活用**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　評　価　項　目　　　　　　　　　　　　　　　 | 事前評価 | 事後評価 |
| 効果的な活用の推進 | 校内研修の中心となり，全職員のＩＣＴの効果的な活用を推進することができる。 | 　 | 　 |
| 情報モラルへの理解 | 　児童生徒の情報モラルへの理解を図ることができる。 | 　 | 　 |
| 情報活用能力の育成の推進 | 　系統的な情報活用能力の育成を学校全体で推進することができる。 | 　 | 　 |

**５　総合所見**

|  |  |
| --- | --- |
| 事前 |  |
| 　　　令和　　年　　月　　日 　　　　 　　　　　　　　校長氏名 ［　　○○　○○　　］ |
| 事後 | 　 |
| 　　　令和　　年　　月　　日 　　　　　　　　　　　　　校長氏名 ［　　○○　○○　　］ |